

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／海外／資産複合
信託期間	2018年6月14日まで（2013年8月29日設定）
運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	メキシコのソブリン債券（国債、政府保証債等をいいます。）およびメキシコの金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式
運用方法	メキシコのソブリン債券およびメキシコの金融商品取引所上場株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。</li> <li>・債券および株式への投資割合は、制限を設けません。</li> </ul>
分配方針	毎年6月14日（休業日の場合は翌営業日とします。）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額は、元本超過額または経費控除後の配当等収益のいずれか多い額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間、投資態度等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないこともあります。）

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

## メキシコ債券&株式ファンド 2013-08

第3期（決算日：2016年6月14日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「メキシコ債券&株式ファンド2013-08」は、去る6月14日に第3期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

国際投信投資顧問株式会社は2015年7月1日に三菱UFJ投信株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となりました。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル

TEL. 0120-151034

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

# ◆ 目 次

## ◀ メキシコ債券&株式ファンド 2013-08のご報告 ▶

◇設定以来の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	1
◇運用経過	2
◇今後の運用方針	6
◇1万口当たりの費用明細	7
◇売買及び取引の状況	8
◇株式売買比率	8
◇利害関係人との取引状況等	9
◇組入資産の明細	10
◇投資信託財産の構成	11
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	12
◇損益の状況	12
◇お知らせ	12

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額				受益者 利回り	株式組入 比率	株式先物 比率	債券組入 比率	債券先物 比率	元本 残存率
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落額	期中 騰落率						
(設定日) 2013年8月29日	円 10,000	円 —	円 —	% —	% —	% —	% —	% —	% —	% 100.0
1期(2014年6月16日)	11,403	0	1,403	14.0	17.5	22.1	—	75.5	—	11.6
2期(2015年6月15日)	12,026	0	623	5.5	11.3	22.2	—	75.6	—	4.6
3期(2016年6月14日)	8,698	0	△3,328	△27.7	△4.7	21.5	—	76.5	—	3.2

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

※当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入 比率	株式先物 比率	債券組入 比率	債券先物 比率
		騰落率				
(期首) 2015年6月15日	円 12,026	% —	% 22.2	% —	% 75.6	% —
6月末	11,766	△2.2	21.9	—	76.6	—
7月末	11,515	△4.2	21.7	—	76.5	—
8月末	10,834	△9.9	21.2	—	76.2	—
9月末	10,591	△11.9	20.5	—	76.4	—
10月末	11,120	△7.5	21.5	—	75.8	—
11月末	11,276	△6.2	21.5	—	76.2	—
12月末	10,643	△11.5	20.8	—	77.4	—
2016年1月末	10,040	△16.5	20.4	—	77.8	—
2月末	9,489	△21.1	21.1	—	77.9	—
3月末	10,140	△15.7	21.9	—	76.4	—
4月末	9,880	△17.8	21.4	—	75.3	—
5月末	9,341	△22.3	21.7	—	75.7	—
(期末) 2016年6月14日	8,698	△27.7	21.5	—	76.5	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

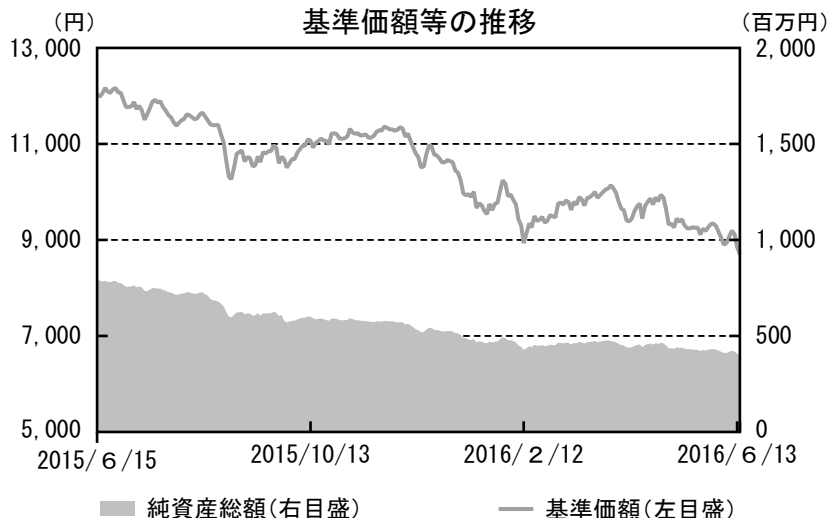
## 運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第3期: 2015/6/16~2016/6/14)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ27.7%の下落となりました。



第3期首 : 12,026円  
 第3期末 : 8,698円  
 (既払分配金 0円)  
 騰落率 : -27.7%

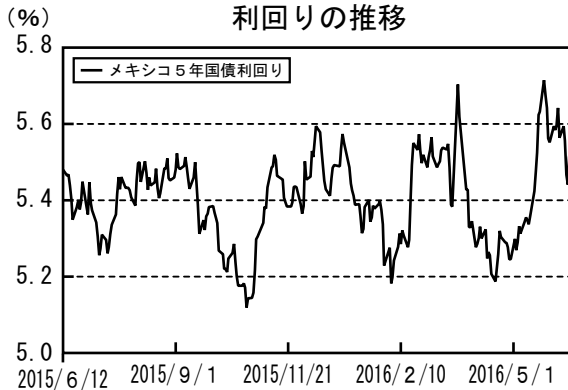
## 基準価額の変動要因

下落要因

原油価格の低迷や中国経済の減速懸念の高まりなどから資源国や新興国の通貨が売られ、メキシコ・ペソ安/円高が進行したことが基準価額の下落要因となりました。

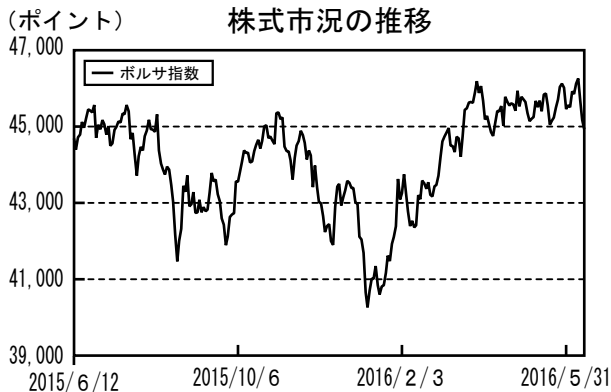
## 投資環境について

(第3期：2015/6/16～2016/6/14)



(出所：Bloomberg)

・グラフの数値は、ファンドの基準価額との関連を考慮して前営業日の値を使用しています。



(出所：Bloomberg)

・グラフの数値は、ファンドの基準価額との関連を考慮して前営業日の値を使用しています。

※ボルサ指数はメキシコ証券取引所（BMV）が所有する登録商標であり、ライセンス契約を通じて三菱UFJ国際投信による一定の目的のための使用が許諾されています。BMVは、商品の保有者もしくは第三者に対し、指数構成銘柄の価格変動、指数の算出および公表の中断、誤謬等について、一切の責任を負いません。BMVは、いかなる利益および期待利益の損失、オペレーションコストの増加、営業権の喪失、商品の売買から生じた損失、および必然的、偶発的、間接的、懲罰的または特別な損害について、たとえBMVがそれらの損害の発生する可能性についての情報を得ていたとしても、一切の責任を負いません。

## ◎債券市況

・メキシコのインフレ率が過去最低水準で推移したことなどから2016年1月にかけてメキシコ国債利回りは低下（価格は上昇）しました。その後は、メキシコ中央銀行の利上げや米国の利上げを巡る警戒感の高まりからメキシコ国債利回りは上昇しました。

## ◎株式市況

・世界的な株価の下落やメキシコ・ペソ安、原油価格の下落などが嫌気され、2016年1月にかけて軟調に推移しましたが、原油価格が反発するにつれて上昇基調となり、期間を通じてみると横ばい圏で推移しました。



## ◎ 為替市況

- ・ 中国経済の減速懸念や米国の利上げ観測の高まり、軟調な原油価格が嫌気されてメキシコ・ペソ安／円高となりました。2015年12月に石油輸出国機構（OPEC）が価格維持のための減産を見送り、原油価格が一段と下落すると、さらにメキシコ・ペソ安／円高が進みました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

※委託会社合併に伴う、データ基準統一のため、組入比率に関して、未収利息等を除いております。

- ・メキシコのソブリン債券（国債、政府保証債などをいいます。）およびメキシコの金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式を主要投資対象としました。
- ・債券への投資については、メキシコのソブリン債券に投資し、メキシコ・ペソベースでの安定した収益の確保をめざして運用を行いました。
- ・株式への投資については、メキシコ・ペソベースでの投資成果がボルサ指数に連動することを目標として運用を行いました（信用リスク懸念が生じた1銘柄を除き、ボルサ指数を構成する銘柄を同指数の時価総額構成比率から算出される株数に応じて組み入れを行いました。）。
- ・外貨建資産については、対円での為替ヘッジは行いませんでした。
- ・期末においては、ほぼ全ての信託財産をメキシコ・ペソに投資し、債券組入比率は76.5%、株式組入比率は21.5%としました。
- ・期末において債券部分は、信託期限などを考慮し、メキシコ国債（クーポン4.75%、2018年6月14日償還）の1銘柄に投資しています。同国債の格付は期中に変更はなく、A格となっています。

※格付は、Moody'sとS&Pの格付のうち、上位の格付をS&Pの表示方法で表記しています。（出所：Bloomberg）

- ・期末において株式部分は、ボルサ指数を構成する銘柄を同指数の時価総額構成比率から算出される株数に応じて組み入れを行いました。
- ・上記の結果、原油価格の低迷や中国経済の減速懸念の高まりなどにより、メキシコ・ペソ安/円高が進行したことから、基準価額は期首に比べ下落しました。

## （ご参考）

### 債券部分の特性値

	期首 (2015年6月15日)	期末 (2016年6月14日)
平均終利	4.7%	4.8%
平均直利	4.7%	4.8%
デュレーション	2.7	1.9

※組入比率は未収利息等を除いております。

- ・平均終利（複利最終利回り）とは、償還日までの利子とその再投資収益および償還差損益も考慮した利回り（年率）をいいます。
- ・平均直利（直接利回り）とは、受取利息収入部分にのみ着目した利回り。債券価格に対する受取利息の割合（年率）をいいます。
- ・デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

## (ご参考)

## 株式業種別組入比率

期首 (2015年6月15日)

	業種	比率
1	生活必需品	6.3%
2	素材	3.9%
3	電気通信サービス	3.6%
4	金融	3.2%
5	一般消費財・サービス	2.8%
6	資本財・サービス	2.2%
7	公益事業	0.2%
8	ヘルスケア	0.1%

期末 (2016年6月14日)

	業種	比率
1	生活必需品	7.1%
2	金融	3.3%
3	素材	3.2%
4	資本財・サービス	2.7%
5	一般消費財・サービス	2.5%
6	電気通信サービス	2.3%
7	公益事業	0.1%
8	ヘルスケア	0.1%



- ・比率は、当ファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・業種はGICS（世界産業分類基準）のセクター分類に基づいています。詳しくは、後記「GICS（世界産業分類基準）について」をご参照ください。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマーク等を設けておりません。そのため、記載すべき事項はありません。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間、投資態度等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 【分配金】

決算期	1万口当たり分配金（税込み）
第3期	0円

## 今後の運用方針

## ◎今後の運用方針

- ・メキシコのソブリン債券（国債、政府保証債などをいいます。）およびメキシコの金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式に投資を行います。
- ・債券への投資については、メキシコのソブリン債券に投資し、メキシコ・ペソベースでの安定した収益の確保をめざします。
- ・株式への投資については、メキシコ・ペソベースでの投資成果がボルサ指数に連動することを目標とします。



## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年6月16日~2016年6月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 108	% 1.023	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投信会社 )	( 51 )	( 0.485 )	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販売会社 )	( 51 )	( 0.485 )	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受託会社 )	( 6 )	( 0.054 )	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.032	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
( 株式 )	( 3 )	( 0.032 )	
(c) その他費用	52	0.497	(c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
( 保管費用 )	( 51 )	( 0.486 )	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監査費用 )	( 1 )	( 0.011 )	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( その他 )	( 0 )	( 0.000 )	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	163	1.552	
期中の平均基準価額は、10,552円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2015年6月16日～2016年6月14日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	メキシコ	百株	千メキシコペソ	百株	千メキシコペソ
		149	566	2,156	7,155
		(130)	(△ 14)		

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( ) 内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## 公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ	千メキシコペソ
			3,214	23,475

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

## ○株式売買比率

(2015年6月16日～2016年6月14日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	55,181千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	118,448千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.46

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年6月16日～2016年6月14日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	百万円	うち利害関係人 との取引状況B 百万円	$\frac{B}{A}$ %	百万円	うち利害関係人 との取引状況D 百万円	$\frac{D}{C}$ %
為替直物取引	—	—	—	223	0.080527	0.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2016年6月14日現在)

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(メキシコ)	百株	百株	千メキシコペソ	千円		
ALFA S. A. B. -A	306	198	630	3,543	資本財	
GRUPO CARSO SAB DE CV-SER A1	23	18	137	770	資本財	
AMERICA MOVIL SAB DE C-SER L	2,224	1,409	1,555	8,742	電気通信サービス	
KIMBERLY-CLARK DE MEXICO-A	115	80	326	1,833	家庭用品・パーソナル用品	
WALMART DE MEXICO SAB DE CV	417	289	1,232	6,928	食品・生活必需品小売り	
CEMEX SAB-CPO	1,016	773	895	5,031	素材	
GRUPO TELEVISIA SAB-SER CPO	194	135	1,266	7,119	メディア	
GRUPO BIMBO SAB- SERIES A	94	65	346	1,948	食品・飲料・タバコ	
INDUSTRIAS CH S. A. B. -SER B	12	8	60	338	素材	
GRUPO FINANCIERO BANORTE-O	199	138	1,343	7,550	銀行	
FOMENTO ECONOMICO MEXICA-UBD	172	119	2,003	11,258	食品・飲料・タバコ	
INDUSTRIAS PENOLES SAB DE CV	7	5	175	986	素材	
MEXICHEM SAB DE CV-*	75	52	203	1,140	素材	
COCA-COLA FEMSA SAB-SER L	40	27	395	2,224	食品・飲料・タバコ	
EMPRESAS ICA S. A. B	43	—	—	—	資本財	
GRUPO MEXICO SAB DE CV-SER B	341	237	949	5,335	素材	
GRUPO FINANCIERO INBURSA-O	133	92	278	1,565	銀行	
GRUPO AEROPORT DEL PACIFIC-B	21	22	399	2,244	運輸	
GRUPO ELEKTRA SAB DE CV	7	5	137	775	銀行	
ARCA CONTINENTAL SAB DE CV	26	19	236	1,329	食品・飲料・タバコ	
GENTERA SAB DE CV	72	59	190	1,071	各種金融	
EL PUERTO DE LIVERPOOL-C1	15	10	208	1,171	小売	
GRUPO FIN SANTANDER-B	145	101	351	1,973	銀行	
ALPEK SA DE CV	34	—	—	—	素材	
CONTROLADORA COML MEXIC-UBC	36	—	—	—	食品・生活必需品小売り	
GRUPO AEROPORT DEL SURESTE-B	16	11	328	1,844	運輸	
OHL MEXICO SAB DE CV	62	43	95	538	運輸	
GENOMMA LAB INTERNACIONAL-B	63	41	72	404	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PROMOTORA Y OPERADORA DE INF	18	10	226	1,271	運輸	
GRUMA S. A. B. -B	17	11	311	1,749	食品・飲料・タバコ	
GRUPO LALA SAB DE CV	49	34	145	816	食品・飲料・タバコ	
ALSEA SAB DE CV	40	28	196	1,104	消費者サービス	
BOLSA MEXICANA DE VALORES SA	31	—	—	—	各種金融	
BANREGIO GRUPO FINANCIERO SA	8	5	49	276	銀行	
INFRAESTRUCTURA ENERGETICA N	18	13	99	559	公益事業	
GRUPO SIMEC S. A. -SER B	—	4	21	121	素材	
GRUPO AEROPORTUARIO DEL CENT	—	12	125	707	運輸	
TELESITES SAB DE CV	—	69	84	473	電気通信サービス	
LA COMER SAB DE CV	—	25	47	268	食品・生活必需品小売り	
TENEDORA NEMAK SA DE CV	—	44	102	576	自動車・自動車部品	
合 計	株 数・金 額	6,090	4,214	15,230	85,595	
	銘柄 数<比率>	35	36	—	<21.5%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5年以上	2年以上	2年未満
メキシコ	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円	%	%	%	%	%
	54,400	54,313	305,241	76.5	—	—	76.5	—
合 計	54,400	54,313	305,241	76.5	—	—	76.5	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) BB格以下組入比率の計算においては、Moody'sとS&Pの格付けのうち高いものを採用しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末				
	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
メキシコ	%	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円	
国債証券 4.75 MEXICAN BONO 180614	4.75	54,400	54,313	305,241	2018/6/14
合 計				305,241	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成

(2016年6月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 85,595	% 21.3
公社債	305,241	75.8
コール・ローン等、その他	11,691	2.9
投資信託財産総額	402,527	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(399,089千円)の投資信託財産総額(402,527千円)に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1メキシコペソ=5.62円		
---------------	--	--

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年6月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
<b>(A) 資産</b>	<b>403,369,371</b>
コール・ローン等	4,491,544
株式(評価額)	85,595,763
公社債(評価額)	305,241,892
未収入金	845,910
未収配当金	32,632
未収利息	7,156,625
前払費用	5,005
<b>(B) 負債</b>	<b>4,511,410</b>
未払金	841,500
未払解約金	1,281,290
未払信託報酬	2,363,790
未払利息	4
その他未払費用	24,826
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>398,857,961</b>
元本	458,566,109
次期繰越損益金	△ 59,708,148
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>458,566,109口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	<b>8,698円</b>

## &lt;注記事項&gt;

- ①設定年月日 2013年8月29日  
 設定元本額 14,003,263,082円  
 期首元本額 657,584,672円  
 元本残存率 3.2%

また、1口当たり純資産額は、期末0.8698円です。

- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は59,708,148円です。

- ③計算期間末における当ファンドの配当等収益額(19,900,802円)から経費(8,414,071円)を控除した額(11,486,731円)に、期末の受益権口数(458,566,109口)を乗じて期中の平均受益権口数(522,481,121口)で除することにより分配可能額は(10,081,561円)(10,000口当たり219円)ですが、当期に分配した金額はありません。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ(<http://www.am.mufig.jp/>)をご覧ください。

## [お知らせ]

- ①委託者である「国際投信投資顧問株式会社」は「三菱UFJ投信株式会社」との合併により解散し、存続会社である「三菱UFJ投信株式会社」は2015年7月1日付で「三菱UFJ国際投信株式会社」と商号変更するための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。  
 ②委託者が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行うための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。  
 ③2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われず。))の税率が適用されます。

## ○損益の状況 (2015年6月16日～2016年6月14日)

項 目	当 期
	円
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>19,900,802</b>
受取配当金	2,190,085
受取利息	17,086,676
その他収益金	624,624
支払利息	△ 583
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 167,470,803</b>
売買益	9,935,460
売買損	△ 177,406,263
<b>(C) 有価証券評価差損益</b>	<b>△ 19,490,666</b>
<b>(D) 信託報酬等</b>	<b>△ 8,414,071</b>
<b>(E) 当期損益金(A+B+C+D)</b>	<b>△ 175,474,738</b>
<b>(F) 前期繰越損益金</b>	<b>133,255,684</b>
<b>(G) 解約差損益金</b>	<b>△ 17,489,094</b>
<b>(H) 計(E+F+G)</b>	<b>△ 59,708,148</b>
<b>(I) 収益分配金</b>	<b>0</b>
次期繰越損益金(H+I)	△ 59,708,148

(注) (D) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

**GICS（世界産業分類基準）について**

Global Industry Classification Standard (“GICS”)は、MSCI Inc.（以下MSCI）とThe McGraw-Hill Companies, Inc.の事業部門であるStandard & Poor’s（以下S&P）が開発し、両者が排他的知的財産および商標を有しています。三菱UFJ国際投信は、許諾を得て利用しています。GICSおよびGICSの基準および分類作業に関連したMSCIおよびS&Pとその関係会社あるいは第三者（以下、MSCIおよびS&Pとその関係会社）は、当該基準および分類（あるいは、これらを利用した結果）に関して何らかの保証や表明を行うものではありません。また、MSCIおよびS&Pとその関係会社は、GICSの独創性、正確性、完全性、販売可能性や特定の利用目的に対する適合性等を保証するものではありません。上記のいずれをも制限することなく、いかなる場合においても、MSCIおよびS&Pとその関係会社は、損害が発生する可能性を知悉していた場合であっても、直接的な損害、間接的な損害、特別な損害、懲罰的損害賠償、結果としての損害、その他の損害（逸失利益を含む）について、その責を負いません。